



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年10月31日

上場会社名 山陽特殊製鋼株式会社 上場取引所 東
コード番号 5481 URL <https://www.sanyo-steel.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮本 勝弘
問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 柳本 豊 TEL 079-235-6004
四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 2023年11月30日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績 (2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	185,250	△5.2	7,319	△44.4	7,813	△43.1	5,235	△47.0
2023年3月期第2四半期	195,408	6.6	13,174	26.7	13,719	30.8	9,870	35.4

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 13,422百万円(△18.5%) 2023年3月期第2四半期 16,461百万円(70.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	96.10	—
2023年3月期第2四半期	181.15	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	403,775	224,373	55.1
2023年3月期	401,218	216,024	53.4

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 222,398百万円 2023年3月期 214,374百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	55.00	—	45.00	100.00
2024年3月期	—	35.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	65.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭	
通期	380,000	△3.5	20,000	△29.8	20,000	△30.7	14,000	△32.5	256.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、【添付資料】11ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計上の見積りの変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期2Q	54,507,307株	2023年3月期	54,507,307株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2024年3月期2Q	23,084株	2023年3月期	21,557株
------------	---------	----------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期2Q	54,485,188株	2023年3月期2Q	54,487,417株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想等につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいて当社グループで判断したものであります。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績等はこれらの予想数値と異なる場合があることをお含みおきください。(業績予想に関する事項につきましては、【添付資料】4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。)

【添付資料】

（目次）

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(会計上の見積りの変更)	11
(セグメント情報)	11
参考資料	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期(2023年4月1日～2023年9月30日)におけるわが国経済は、物価上昇が続く中、新型コロナウイルス感染症の5類移行や雇用・所得環境の改善を受けて個人消費が回復するなど、緩やかな回復が続きました。各種政策の効果もあり、今後も緩やかな回復が続くことが期待されるものの、世界的な金融引締め等による海外景気の下振れの影響が懸念されます。

特殊鋼業界におきましては、半導体不足の緩和により自動車生産は回復しているものの、その度合いが緩やかであることに加えて、設備投資マインドの低下等から建設・産業機械向けにおいて在庫調整局面が継続していることなどにより、特殊鋼熱間圧延鋼材の生産量は、前年同期を下回りました。

このような中、当社グループの売上高は、エネルギーサーチャージ等の適用に伴う販売価格の上昇はありましたが、需要家の在庫調整の継続を受けた売上数量の減少などにより、前年同期比101億58百万円減の1,852億50百万円となりました。利益面では、エネルギーサーチャージ等の適用に伴う販売価格の上昇はありましたが、売上数量の減少や原燃料価格の上昇、諸資材等へのインフレ影響に加えて、スウェーデンの連結子会社Ovakoの売上数量の減少や2023年3月期に発生した一過性増益影響の縮小などにより、経常利益は、前年同期比59億6百万円減の78億13百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比46億34百万円減の52億35百万円となりました。

当第2四半期損益の概要(2023年4月1日～2023年9月30日)

(単位:千t、億円、円/株)

	当第2四半期	前年同期	差引増減	増減率(%)
売上数量	739	812	-73	-9.0
(内、当社単独)	427	458	-30	-6.6
(内、Ovako)	256	303	-48	-15.7
(内、SSMI)	56	51	+5	+9.8
売上高	1,853	1,954	-102	-5.2
(内、当社単独)	962	965	-4	-0.4
(内、Ovako)	741	857	-116	-13.5
(内、SSMI)	112	99	+12	+12.6
営業利益	73	132	-59	-44.4
(内、当社単独)	27	53	-27	-49.8
(内、Ovako)	56	88	-33	-37.2
(内、SSMI)	5	▲1	+5	—
(内、のれん償却費)	▲16	▲14	-2	—
経常利益	78	137	-59	-43.1
(内、当社単独)	69	70	-1	-0.8
(内、Ovako)	51	89	-39	-43.2
(内、SSMI)	3	▲2	+5	—
(内、のれん償却費)	▲16	▲14	-2	—
税後利益(注2)	52	99	-46	-47.0
1株当たり税後利益	96.10	181.15	-85.05	-47.0
のれん償却費を除く営業利益	89	146	-57	-39.0
のれん償却費を除く経常利益	94	152	-58	-38.0
のれん償却費を除く税後利益	68	113	-45	-39.6
のれん償却費を除く1株当たり税後利益	125.27	207.53	-82.26	-39.6

(注1) 金額は億円未満を四捨五入しております。

(注2) 親会社株主に帰属する四半期純利益。

セグメント別の売上高および営業損益の状況は、次のとおりであります。なお、各セグメントの売上高につきましては、セグメント間の内部売上高又は振替高が含まれております。

鋼材事業

当第2四半期の売上高は、エネルギーサーチャージ等の適用に伴う販売価格の上昇はありましたが、需要家の在庫調整の継続を受けた売上数量の減少などにより前年同期比102億25百万円減の1,776億25百万円となりました。営業利益は、エネルギーサーチャージ等の適用に伴う販売価格の上昇はありましたが、売上数量の減少や原燃料価格の上昇、諸資材等へのインフレ影響に加えて、Ovakoの売上数量の減少や一過性影響の縮小などにより、前年同期比52億81百万円減の70億85百万円となりました。

粉末事業

当第2四半期の売上高は、電子材分野向けの需要減の影響はありましたが、自動車生産の回復、合金サーチャージの適用等に伴う販売価格の上昇などにより、前年同期比1億18百万円増の27億24百万円となりました。営業利益は、売上数量の増加や合金サーチャージの適用等に伴う販売価格の上昇はありましたが、販売構成の悪化などにより、前年同期比98百万円減の4億69百万円となりました。

素形材事業

当第2四半期の売上高は、鉄スクラップサーチャージ等の適用に伴う販売価格の上昇はありましたが、売上数量の減少や販売構成の悪化などにより、前年同期比4億20百万円減の90億27百万円となりました。営業損益は、売上数量の減少や販売構成の悪化、原燃料価格の上昇などにより、2億78百万円の赤字(前年同期は1億65百万円の黒字)となりました。

その他

子会社を通じて情報処理サービスを行っており、当第2四半期の売上高は前年同期比56百万円減の5億97百万円、営業利益は2百万円増の14百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期末の総資産残高は、円安による海外連結子会社資産等の円換算額の増加や棚卸資産の減少などにより、前期末比25億56百万円増の4,037億75百万円となりました。負債残高は、仕入債務の減少やコマーシャル・ペーパーの増加などにより、前期末比57億92百万円減の1,794億1百万円となりました。純資産残高は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上や円安等に伴うその他の包括利益累計額の増加などにより、前期末比83億49百万円増の2,243億73百万円となりました。この結果、当第2四半期末におけるD/Eレシオ(純資産残高に対する有利子負債残高(現預金および関係会社預け金残高控除後)の割合)は0.31(前期末は0.31)となりました。

営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前四半期純利益(76億37百万円)、減価償却費(67億11百万円)、のれん償却額(15億89百万円)に対し、棚卸資産の減少(141億35百万円)、仕入債務の減少(△85億26百万円)、法人税等の支払(△50億46百万円)などにより、146億60百万円の収入(前年同期は70億64百万円の支出)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出(△107億18百万円)などにより、108億23百万円の支出(前年同期比41億77百万円の支出増)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フロー

連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得（△25億93百万円）、配当金の支払（△24億48百万円）などにより、54億55百万円の支出（前年同期は114億95百万円の収入）となりました。

これらにより、当第2四半期末における現金及び現金同等物(関係会社預け金を含む)の残高は、311億76百万円(前期末比1億89百万円増)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期の当社グループの業績は、欧州の景気悪化や中国経済の減速等により売上数量が前回開示時点(2023年7月28日)の予想を下回ったものの、ほぼ予想並みとなりました。今後につきましては、自動車生産は緩やかな回復が継続すると見込まれるものの、鉄スクラップ価格が前回想定よりもやや高位となり、また欧州の景気悪化や中国経済の減速の継続等により特殊鋼需要の回復の遅れが見込まれるなど、当社グループの事業環境は厳しい状況が続くと想定されます。売上数量が前回予想を下回ることが見込まれる中、コスト削減等の必要な対策を講じ、前回予想並みの収益の確保を目指してまいります。

これらの状況をふまえ、2023年7月28日に公表しました2024年3月期通期の業績予想を次のとおり修正いたしました。なお、この業績予想の修正に伴う2024年3月期の配当予想の修正はございません。

2024年3月期業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(単位:千t、億円、円/株)

	今回予想	前回予想	増減
売上数量	1,535	1,579	-44
(内、当社単独)	853	870	-17
(内、Ovako)	560	585	-25
(内、SSMI)	122	124	-2
売上高	3,800	3,860	-60
(内、当社単独)	1,870	1,910	-40
(内、Ovako)	1,600	1,620	-20
(内、SSMI)	250	257	-7
営業利益	200	200	—
(内、当社単独)	89	110	-21
(内、Ovako)	118	103	+15
(内、SSMI)	12	12	—
(内、のれん償却費)	▲32	▲31	-1
経常利益	200	200	—
(内、当社単独)	133	150	-17
(内、Ovako)	110	100	+10
(内、SSMI)	7	7	—
(内、のれん償却費)	▲32	▲31	-1
税後利益(注2)	140	140	—
1株当たり税後利益	256.95	256.95	—
のれん償却費を除く営業利益	232	231	+1
のれん償却費を除く経常利益	232	231	+1
のれん償却費を除く税後利益	172	171	+1
のれん償却費を除く1株当たり税後利益	315.68	313.84	+1.84

(注1) 金額は億円未満を四捨五入しております。

(注2) 親会社株主に帰属する当期純利益。

(注) 業績予想等につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいて当社グループで判断したものであります。予想には、様々な不確定要素が内在しており、実際の業績等はこれらの予想数値と異なる場合があることをお含みおきください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,652	26,032
受取手形、売掛金及び契約資産	66,372	68,257
電子記録債権	11,636	14,001
商品及び製品	33,681	31,472
仕掛品	58,791	52,174
原材料及び貯蔵品	35,756	35,082
未収還付法人税等	44	96
関係会社預け金	9,953	5,881
その他	4,259	3,810
貸倒引当金	△449	△428
流動資産合計	241,698	236,380
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具（純額）	68,615	70,709
その他（純額）	46,567	50,854
有形固定資産合計	115,183	121,564
無形固定資産		
のれん	32,441	33,530
その他	3,676	3,765
無形固定資産合計	36,117	37,295
投資その他の資産	8,218	8,534
固定資産合計	159,519	167,394
資産合計	401,218	403,775
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	39,543	35,069
短期借入金	43,732	44,931
コマーシャル・ペーパー	30,999	32,999
未払法人税等	4,654	2,140
賞与引当金	2,323	2,312
環境対策引当金	3	4
その他	26,134	23,688
流動負債合計	147,391	141,145
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	11,570	11,495
役員退職慰労引当金	55	38
債務保証損失引当金	1	1
環境対策引当金	133	188
退職給付に係る負債	8,751	8,676
その他	7,290	7,855
固定負債合計	37,802	38,256
負債合計	185,194	179,401

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	53,800	53,800
資本剰余金	51,503	48,827
利益剰余金	101,027	103,811
自己株式	△32	△36
株主資本合計	206,298	206,403
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,893	2,258
繰延ヘッジ損益	△1,100	△1,007
為替換算調整勘定	5,625	12,691
退職給付に係る調整累計額	1,656	2,052
その他の包括利益累計額合計	8,075	15,995
非支配株主持分	1,650	1,975
純資産合計	216,024	224,373
負債純資産合計	401,218	403,775

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
売上高	195,408	185,250
売上原価	163,546	159,055
売上総利益	31,862	26,194
販売費及び一般管理費	18,688	18,875
営業利益	13,174	7,319
営業外収益		
受取利息	58	379
受取配当金	78	98
為替差益	608	492
受取賃貸料	143	150
電力需給調整協力金	—	433
その他	167	179
営業外収益合計	1,056	1,733
営業外費用		
支払利息	394	1,043
その他	116	195
営業外費用合計	510	1,239
経常利益	13,719	7,813
特別利益		
投資有価証券売却益	—	67
固定資産売却益	233	23
特別利益合計	233	90
特別損失		
関係会社整理損	28	149
固定資産除売却損	123	117
特別損失合計	151	266
税金等調整前四半期純利益	13,801	7,637
法人税、住民税及び事業税	4,115	2,287
法人税等調整額	△114	17
法人税等合計	4,000	2,305
四半期純利益	9,800	5,331
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△70	95
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,870	5,235

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	9,800	5,331
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△19	364
繰延ヘッジ損益	1,166	92
為替換算調整勘定	2,311	7,236
退職給付に係る調整額	3,072	396
持分法適用会社に対する持分相当額	129	—
その他の包括利益合計	6,661	8,090
四半期包括利益	16,461	13,422
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	16,320	13,155
非支配株主に係る四半期包括利益	141	266

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	13,801	7,637
減価償却費	6,883	6,711
のれん償却額	1,437	1,589
貸倒引当金の増減額(△は減少)	63	△58
賞与引当金の増減額(△は減少)	46	△8
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	109	34
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	121	51
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△20	△16
環境対策引当金の増減額(△は減少)	△7	46
債務保証損失引当金の増減額(△は減少)	△0	0
受取利息及び受取配当金	△136	△477
支払利息	394	1,043
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△67
投資有価証券評価損益(△は益)	—	0
固定資産除売却損益(△は益)	△109	93
売上債権の増減額(△は増加)	2,028	△1,972
棚卸資産の増減額(△は増加)	△12,886	14,135
仕入債務の増減額(△は減少)	△12,452	△8,526
その他	△1,051	39
小計	△1,778	20,256
利息及び配当金の受取額	136	476
利息の支払額	△397	△1,025
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△5,024	△5,046
営業活動によるキャッシュ・フロー	△7,064	14,660
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△6,673	△10,718
有形固定資産の売却による収入	407	360
無形固定資産の取得による支出	△133	△276
投資有価証券の取得による支出	△1	△1
投資有価証券の売却による収入	—	71
長期貸付けによる支出	△3	△0
長期貸付金の回収による収入	0	3
定期預金の預入による支出	△309	△433
定期預金の払戻による収入	277	366
その他	△209	△194
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,645	△10,823

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,090	△240
コマーシャル・ペーパーの純増減額 (△は減少)	16,998	2,000
長期借入金の返済による支出	△1,521	△1,707
リース債務の返済による支出	△392	△431
自己株式の取得による支出	△2	△4
配当金の支払額	△2,448	△2,448
非支配株主への配当金の支払額	△37	△23
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△2,593
その他	△10	△6
財務活動によるキャッシュ・フロー	11,495	△5,455
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,152	1,807
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,062	189
現金及び現金同等物の期首残高	21,857	30,986
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,794	31,176

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

(退職給付に係る会計処理の数理計算上の差異の費用処理年数の変更)

従来、一部の連結子会社において、退職給付に係る会計処理の数理計算上の差異の費用処理年数を17年としておりましたが、従業員の平均残存勤務期間が短縮したため、第1四半期連結会計期間より数理計算上の差異の費用処理年数を15年に変更しております。なお、この変更による当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	鋼材	粉末	素形材	計				
売上高								
外部顧客への売上高	183,237	2,605	9,448	195,291	117	195,408	—	195,408
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,614	—	0	4,614	537	5,151	△5,151	—
計	187,851	2,605	9,448	199,905	654	200,560	△5,151	195,408
セグメント利益	12,367	568	165	13,101	12	13,113	60	13,174

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含んでいない情報処理サービス事業であります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	鋼材	粉末	素形材	計				
売上高								
外部顧客への売上高	173,441	2,724	9,027	185,192	57	185,250	—	185,250
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,184	—	0	4,184	540	4,725	△4,725	—
計	177,625	2,724	9,027	189,377	597	189,975	△4,725	185,250
セグメント利益 又は損失(△)	7,085	469	△278	7,276	14	7,290	28	7,319

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含んでいない情報処理サービス事業であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

参考資料

2024年3月期 第2四半期決算発表

1. 当第2四半期の業績と業績予想

(単位：千t、億円、%)

	当第2四半期 (実績)	前第2四半期 (実績)	増減	増減率	業績予想(※)
					通期
売上高	1,853	1,954	△102	△5.2	3,800
(内、当社単独)	962	965	△4	△0.4	1,870
(内、Ovako)	741	857	△116	△13.5	1,600
(内、SSMI)	112	99	12	12.6	250
営業利益	73	132	△59	△44.4	200
経常利益	78	137	△59	△43.1	200
(ROS)	(4.2)	(7.0)	(△2.8)		(5.3)
(内、当社単独)	69	70	△1	△0.8	133
(内、Ovako)	51	89	△39	△43.2	110
(内、SSMI)	3	△2	5	—	7
(内、のれん償却費)	△16	△14	△2	—	△32
親会社株主に帰属する 当期純利益	52	99	△46	△47.0	140
売上数量	739	812	△73	△9.0	1,535
(内、当社単独)	427	458	△30	△6.6	853
(内、Ovako)	256	303	△48	△15.7	560
(内、SSMI)	56	51	5	9.8	122
設備投資	92	44	48	109.7	160
減価償却費	67	69	△2	△2.5	150

(※) 予想(10月以降)の主要前提：鉄スクラップ(姫路地区H2市況) 50.0千円/t、原油(ドバイ)90\$/BL、為替 145円/\$、154円/€

(参考) 四半期業績推移

(単位：千t、億円、%)

	2023年3月期					2024年3月期	
	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期	4-6月期	7-9月期
売上高	1,041	914	990	995	3,938	999	854
営業利益	88	44	73	81	285	55	18
経常利益	93	44	70	82	289	61	17
(ROS)	(8.9)	(4.9)	(7.0)	(8.2)	(7.3)	(6.1)	(2.0)
親会社株主に帰属する 当期純利益	69	30	49	60	207	43	9

2. 当第2四半期の経常利益増減要因 (対前年同期)

(単位：億円)

増 益 要 因		減 益 要 因	
1. 販売価格・構成	54	1. 原燃料価格	36
2. 単独営業外損益	26	2. 諸資材・外注・物流費等	15
3. 変動費コストダウン	2	3. 販売数量	13
		4. 固定費	13
		5. 修繕費	6
		6. Ovako経常利益	39
		7. 連結子会社経常利益等	19
計 (A)	82	計 (B)	141
		差引 (A) - (B)	△59